

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みどりのき

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 10 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	権利擁護に関する制度の理解と活用	利用者を支える家族の高齢化は深刻で、家族の悩み、心配事を解決するための、支援体制を確立し、制度を利用者や家族に理解してもらい、安心して利用者が暮らし続ける環境を整えていく。	制度の資料やパンフレットを整備し、研修会を開催し、職員が理解したうえで、利用者や家族に説明し、理解してもらい、制度を必要とする時は、いつでも活用出来る支援体制を整えていく。	12ヶ月
2	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会が多い方と、少ない方とでは、利用者の健康状態や日頃の暮らしぶりを報告し、家族から、意見や要望を聴く機会が少ないので、公平に家族と、話し合える機会を作っていく。	意見箱を設置し、意見や要望を出しやすい環境を整備し、行事を兼ねた家族交流会などを開催し、家族同士や、ホームとの信頼関係を深め、意見や要望が出しやすい体制にしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。